

胃がん内視鏡検診について

1 胃がん内視鏡検診実施について

(1) 導入経過

胃内視鏡検診については、かねてより住民の要望も多くあったが、市内で検診可能な医療機関における受入可能数より検診対象者数が多く、市の単独実施は難しい状況であった。令和5年度より京都府胃がん管外受診制度を利用した検診の導入準備を行い、令和7年度より実施することとなった。

(2) 対象者

50歳以上年度末偶数年齢の方

総合がん検診における胃部X線検査（バリウム）との重複受診は不可

(3) 受診間隔

2年に1回（国の指針に基づいて実施）

(4) 検診実施期間

令和7年6月2日（月）から令和7年12月31日（水）まで

（相楽医師会と協議の上決定）

(5) 検診申込期間

令和7年2月3日（月）から2月14日（金）まで

（総合がん検診申込と同時に受付し、申込者に対し受診券を送付）

(6) 自己負担金

3,000円

※費用免除者は、総合がん検診と同様

- ・70歳以上の方（今年度は令和7年4月1日に70歳以上に達する方）
- ・生活保護世帯、市町村民税非課税世帯の方
- ・福祉医療受給者証、各種手帳（身体、精神、療育）所持の方

2 京都府管外受診制度について

(1) 制度

- ・実施主体は市町村であり、市町村が京都府医師会と業務委託契約を締結する
- ・京都府医師会の認定実施医療機関にて実施され、認定二次読影医が画像点検と診断の妥当性について審査し、その結果を参考に内視鏡施行医が判定を行う。

(2) 山城南圏域で制度に参加する医療機関

- ・京都山城総合医療センター
- ・岡田医院
- ・くろだクリニック
- ・松森内科医院
- ・小堤医院
- ・学研都市病院

※受診する医療機関については、制度に参加している京都府全域の認定実施医療機関から、住民が選択することができる。

3 令和7年度状況（7月時点）

	申込者数	受診者数
胃部X線検査（集団がん検診バリウム）	2, 7 6 9 名	2, 0 7 7 名（確定） 申込受診率 7 5. 0 %
胃内視鏡検査	1, 4 0 6 名	6 月開始のため集計中

申 込 率：8. 5 %（申込者／対象者（4 8, 8 6 3 人））

申込前年度比：0. 6 % ↑